令和元年度事業報告

新天皇の即位により新しい元号「令和」がスタートしました。

希望に満ちた新しい時代の幕開けに多くの国民は歓喜しました。

しかしながら、台風１５号、１９号では、日本全国に甚大な被害が発生しました。

９月８日の台風１５号では和田ビルが浸水し、会館機能が麻痺しました。

また、１０月１２日の台風１９号では、川崎市内全域に浸水被害がおよび市内全域に避難所が開設されました。中原区においても、上丸子山王町、下沼部、中丸子、新丸子東町、宮内で約１，４００世帯（８，８３０名）が大きな浸水被害に遭い、今なお復興に向けた取り組みが行われており、なかでも、社協の大きな役割でもある「災害ボランティアセンター」を川崎市社会福祉協議会と７区社協が立ち上げ、市内外の多くのボランティアの協力により、被災地域の復興支援に努めました。

更に、令和元年１２月には、海外での新型コロナウィルスの感染拡大が全世界で蔓延し、日本国内でも多くの方が感染者となり、社会・経済活動に大きな打撃を与え、国民の日常生活においても、先行きの不安により、マスク・トイレットペーパー・消毒薬等の買い占め、転売行為が横行し、さらなる不安を掻き立てております。

本会が指定管理者となっております老人いこいの家・老人福祉センターにおいても、感染拡大防止の観点から、講座や体操、囲碁将棋、カラオケなど不特定多数の利用者が密閉空間に留まるような事業については、年度いっぱい自粛することになりました。

令和元年度の本会の事業については、前述の自然災害や感染症対策により、多くの事業に影響が及ぼされました。

令和２年４月の社会福祉法人川崎市社会福祉協議会との法人合併により、中原区社協は川崎市が提唱している地域包括ケアシステム推進ビジョンの構築を担うべく、中核組織としての役割を推進するとともに、広く社会福祉協議会活動を地域住民に啓発し、積極的な参画を促し、これまで以上にきめ細かな福祉サービスの提供を行うことが可能となります。

令和元年度の事業について以下のとおりとなります。

1　法人運営事業

（１）組織運営活動

改正社会福祉法を遵守し、理事会、評議員会を中心に適正かつ円滑な法人運営を図りました。

①理事会

開催日	内　容
R１．６．６	協議事項 1.平成 30 年度事業報告及び決算報告について 　監事監査報告 2.第 10 種会員からの理事候補者の選出並びに監事候補者の選出について 3.令和元年度第 1 回定時評議員会の招集について 4.法人合併契約の締結について 5.就業規則の改正について その他 報告事項 ①会長の職務執行状況について ②賛助会費について
R1．6．21	協議事項 1.正副会長の選任について 2.顧問について 3.担当理事制に伴う各担当部門について 4.法人合併後の市社協理事候補者(区社協会長)並びに評議員候補者(区社協副会長)の選出について その他 報告事項
R1．9．24	協議事項 1.令和元年度第 1 次補正予算案について 2.令和 2 年度･3 年度事業計画案･予算案について 3.令和元年度第 2 回評議員会の招集について 4.評議員候補者の選任について その他 報告事項 ①会長の職務執行状況について ②合併後の市社協定款並びに会員規程について ③合併に伴う川崎市中原老人福祉センターの指定管理について
R1．12．16	報告事項 ①社会福祉法人川崎市社会福祉協議会常任委員会設置規程(案)について 協議事項 1.川崎市中原区社会福祉協議会常任委員会委員選任要綱(案)について 2.川崎市中原区社会福祉協議会運営協議会設置要綱(案)について 3.川崎市中原区社会福祉協議会会員要綱(案)について その他 報告事項 ①法人合併認可について

R2．2．17	協議事項 1.常任委員会委員の選任並びに正副委員長の選出について 2.運営協議会委員の選任について 3.令和 2 年度事業計画(案)・予算(案)について 4.令和元年度第 3 回評議員会の招集について 5.令和元年度第 4 回評議員会の招集について その他 報告事項 ①合併公告について ②鏑木全町連会長の逝去について ③次回の理事会について
書 面 表 決	協議事項 1.担当常任委員制による各担当部門について 2.市社協に継承する資産・負債の承認について その他 報告事項

②評議員会

開催日	内　容
R1．6．21	協議事項 1.平成 30 年度事業報告及び決算報告について 　監事監査報告 2.理事の選任について 3.監事の選任について 4.法人合併契約の締結について 5.法人合併後の市社協理事候補者(区社協会長)並びに評議員候補者(区社協副会長)の選出について 6.就業規則の改正について その他 報告事項
R1．10．30	協議事項 1.令和元年度第 1 次補正予算案について 2.令和 2 年度・3 年度事業計画案・予算案について 3.理事の選任について その他 報告事項 ②合併後の市社協定款並びに会員規程について ③合併に伴う川崎市中原老人福祉センターの指定管理について
R2．2．26	協議事項 1.令和 2 年度事業計画(案)・予算(案)について 2.常任委員会委員の選任並びに正副委員長の選出について 3.運営協議会委員の選任について その他 報告事項 ①次回の評議員会について
書 面 表 決	協議事項 1.市社協に継承する資産・負債の承認について その他 報告事項

③監事会

開催日	内　容
R1．5．24	・平成 30 年度事業実施報告について ・平成 30 年度決算報告について ・監事監査報告について ・その他　監事の就任について

④評議員選任・解任委員会

開催日	内　容
R1．10．4	・評議員の選任について ・その他

（２）財政基盤の充実

組織運営及び事業活動を推進するため賛助会員の増強等に努めました。

①賛助会員の募集

賛助会員数　1,845 件（個人・団体）

（内訳）住吉地区社協 601 件・玉川地区社協 304 件・丸子地区社協　262 件
小杉地区社協 422 件・大戸地区社協 256 件・区社協取扱い分 0 件

（３）区社協会長表彰及び感謝の実施

中原区における地域福祉の増進に貢献された方に対して、会長表彰要綱に基づき「なかはら福祉健康まつり」において表彰及び感謝状の贈呈を行いました。

○表彰：４団体／感謝：個人１名

２　調査研究事業

（１）第３期地域福祉活動計画の推進と進行管理

第３期地域福祉活動計画（平成２７年度～令和２年度）の基本目標に沿って各種事業を実施しました。

３　企画広報事業

（１）広報啓発活動

機関紙「社協なかはら」を年４回発行しました。ホームページのデータ管理と更新を行い、福祉の啓発や社協事業の紹介・ＰＲ並びに福祉・ボランティア情報を適時に配信しました。

①機関紙「社協なかはら」

号	発行日	発行部数	内　容
第113 号	Ｒ１．７．１	88,000	・事業報告・決算、事業計画・予算、賛助会員募集　他
第114 号	Ｒ1．10．1	88,000	・共同募金運動、年末たすけあい運動見舞金案内、なかはら福祉健康まつり案内　他
第115 号	Ｒ２．１．１	88,000	・会長年頭あいさつ、福祉健康まつり報告、会長表彰・感謝状受賞者の報告　他
第116 号	Ｒ2．3．31	88,000	・市社協、区社協法人合併、共同募金実績報告、賛助会費実績報告、福祉活動助成申請案内　他

②社協なかはら編集委員会

開催日	会　議	内　容
H31.4.17	編集委員会	・第 113 号の発行について
Ｒ１．６．３	作業部会	・編集作業

開催日	会　議	内　容
R1.7.25	編集委員会	・第 114 号の発行について
R1.9.2	作業部会	・編集作業
R1.10.28	編集委員会	・第 115 号の発行について
R1.11.28	作業部会	・編集作業
R2.1.20	編集委員会	・第 116 号の発行について
R2.2.27	作業部会	・編集作業

③その他

ＪＲ武蔵小杉駅交通広場の川崎市掲示板を借り受けて、本会ポスターや共同募金ポスターを掲示しました。

中原区ガイドマップ等への区社協情報の掲載や、区社協リーフレットを作製し，広報に取り組みました。

（２）福祉関係交流集会

中原区役所庁舎を会場に、区内福祉関係者による実行委員会形式で「第２３回なかはら福祉健康まつり」を開催しました。中原区民祭は、台風による被害のため、中止。

①なかはら福祉健康まつり

開催日	会　場	内　容
R1. 11. 17	中原区役所	・5階：区内のボランティア団体による活動紹介、表彰、手話コーラス、各種福祉健康相談・福祉体験、展示コーナーの開設　他 ・1階：作品展示　他 ・正面玄関：バザー、模擬店　他 ・会場全体：福祉健康体験ウォークラリー ・その他：参加団体反省会（まつり終了後） 来場者数：約1，300名

４　連絡調整事業

（１）関係機関等との連絡調整

各種連絡会議等に参加協力し、関係機関・団体との連携及び連絡調整を図りました。

①中原区要保護児童対策地域協議会実務者会議区代表者部会

虐待等の要保護児童等を対象とした関係機関による情報交換、相互協力を推進する会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
Ｒ1.9.13	・要保護児童対策地域協議会、川崎市の児童虐待相談・通告件数報告、グループワーク
Ｒ2.1.31	・中原区の児童虐待対応に関する報告、講演会、意見交換、情報共有

②中原区子育て支援推進実行委員会

地域で安心して子育てができるよう日常的な見守り声かけ活動の基盤整備、人材育成、拠点づくり、啓発及び普及を推進する会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
Ｒ1.6.17	・令和元年度役員の選任、平成 30 年度決算・活動、令和元年度予算・活動について
Ｒ２.３.３	・令和元年度役員の選任、令和元年度活動報告、令和2年度予算・活動計画について

③中原区総合子どもネットワーク会議

関係機関の情報交換、相互協力による子育て支援を推進する会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
Ｒ1.6.28	・役員の選出について ・平成30年度事業報告及び令和元年度活動方針について　他
R1.10.24	・各部会活動報告、事業報告、情報交換　他
Ｒ2.3.23	・各部会活動報告、事業報告、情報交換 ・令和元年度活動報告及び令和2年度活動計画　他

④中原区子育て自主グループ支援部会

部会や子育てグループリーダーの交流会等による区内子育てグループの支援を協議する部会に職員が出席しました。

開催日	内　容
Ｒ1.5.24	・子育てグループリーダー交流会について、情報交換　他
Ｒ１.７.８	・「子育てグループリーダー交流会」 親子遊び紹介、子育てグループリーダー経験者の講話 グループリーダー同士での交流会、情報交換 会場:中原区役所別館1階　幼児室
Ｒ1.12.3	・「子育てグループ知りたいな～グループの紹介をします～」(子育てグループ説明会)の開催について、情報交換　他
Ｒ2.2.13	・「子育てグループ知りたいな～グループの紹介をします～」の開催について　他

※Ｒ２．２．２８　当日イベント　新型コロナ対策により中止

⑤中原区子育てボランティア部会

部会や「子育てボランティア交流会」、「子育てボランティア研修」等による区内子育てボランティアの支援を協議する部会に職員が出席しました。

開催日	内　容
Ｒ1.5.23	・今年度の活動内容について　他
Ｒ１.７.５	・「子育て支援ボランティア講座」 親子の愛着関係が育まれるとき

開催日	内　容
	講師　横浜国立大学教育学部　教授　井上　果子　氏 会場:中原区役所会議室
R1.9.24	・研修会の開催について ・「子育てボランティア交流会」企画について　　他
R2.1.28	・子育てボランティア部会交流会 子育てボランティアの輪を広げよう「私たちにできることを語り合おう」 グループに分かれて情報交換・交流、おもちゃ紹介　等

⑥なかはら子ども未来フェスタ

中原区内の子どもに関わる団体や機関等が一堂に会し、情報交換や交流の場として子ども支援を推進する催しに職員が参加しました。

開催日	内　容
H31.4.18	・第 1 回検討プロジェクト
R1.5.23	・第 2 回検討プロジェクト
R1.6.27	・第 3 回検討プロジェクト
R1.7.25	・第 1 回実行委員会
R1.8.20	・第 2 回実行委員会
R1.11.18	・第 3 回実行委員会
R1.11.30	・第 14 回なかはら子ども未来フェスタ 10:00～会場:中原区役所
R1.12.18	・第 4 回実行委員会

⑦オアシス井田運営委員会

運営課題の検討や行事・研修等を検討する委員会に職員が出席しました。

開催日	内　容
R1. 6. 14	・運営委員会について、センター活動状況報告・決算報告、オアシスフェスタについて意見交換
R1. 10. 10	・センター活動報告、平成 31 年度予算執行状況、オアシスフェスタについて、活動に関する意見交換
R 2 . 2 . 7	・センター活動報告、平成 31 年度予算執行状況、令和 2 年度事業計画・活動計画(案)、予算(案)

⑧なかはら会

中原区内の精神保健福祉関係団体が情報交換を行う会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
R1. 5. 8	・自己紹介、平成 30 年度決算・令和元年度予算、バスハイクについて、交流会について、情報交換
R1.7.10	・バスハイクについて、交流会について、情報交換
R1.9.11	・バスハイクについて最終確認、もちつきの役割分担について、交流会について、情報交換
R1. 11. 13	・交流会について、もちつきについて、情報交換
R2.2.18	・なかはら会交流会
R2.3.11	・もちつき大会振り返り、交流会の反省について、次年度の計画について、情報交換

⑨いこい元気広場運営調整会議

区内いこいの家でいこい元気広場を受託運営する事業者と区役所、区社協との連絡会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
R1,5.28	・各会場の参加・運営状況、施設利用状況、事業運営、意見交換　他
R1.9.26	・各会場の参加・運営状況、施設利用状況、事業運営、意見交換　他
R 2 . 3 . 9	・各会場の参加・運営状況、施設利用状況、事業運営、意見交換　他

⑩中原区地域包括ケアシステムネットワーク会議

関係機関の情報交換、相互協力による地域包括ケアを推進する講演会等に職員が出席します。

開催日	内　容
Ｒ２.３.１１	**・新型コロナ対策により中止**

⑪中原区自立支援協議会

区内の障害福祉に関わりのある事業所や団体、行政機関や障害者相談支援センター職員などが集まり、「障害のある人もない人も共に暮らす、住みやすい街づくり」のための情報交換等を目的とした会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
H31.4.19	・今年度の体制の確認、今年度の専門委員会担当決め、年間スケジュール確認、情報交換
Ｒ１.５.１７	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
Ｒ１.６.２１	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
Ｒ１.７.１９	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
Ｒ１.８.１６	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
Ｒ１.９.２０	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
R1.10.18	・台風19号の影響で中止
R1.11.15	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
R1.12.20	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
Ｒ２.１.１７	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
Ｒ２.２.２１	・全体報告、専門委員会話し合い、情報交換
Ｒ２.３.１９	・新型コロナウイルス感染症対策により中止

⑫社会を明るくする運動中原区推進委員会

犯罪や非行防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、安全・安心な地域社会を築くことを目的とした会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
Ｒ１．６．６	・第 68 回中原区社会を明るくする運動実施結果報告 第 69 回中原区社会を明るくする運動実施要綱案、事業計画案、予算案
Ｒ１.７.１８	・第 69 回社会を明るくする運動中原区大会 社明標語入選表彰、講演、吹奏楽演奏　中原市民館ホール

⑬中原区防災連携協議会全体会議

防災活動を通して、地域の関係機関が連携して、安全・安心な地域社会を築くことを目的とした会議に職員が出席します。

開催日	内　容
Ｒ２.３.１１	**・新型コロナ対策により中止**

⑭中原区二次避難所施設連絡会議

防災活動を通して、地域の関係機関が連携して、安全・安心な地域社会を築くことを目的とした会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
Ｒ２.２.２１	・中原区内の被災状況報告について　他

⑮中原区地域福祉計画推進検討会議

区役所地域みまもり支援センター、高齢・障害課、町内会・自治会、区民児協等関係団体・機関による連携、情報交換、相互協力を推進する会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
Ｒ１.７.１７	・中原区地域福祉計画推進検討会議開催運営等要綱の改正について ・第5期中原区地域福祉計画取組計画取組状況及び中間評価

開催日	内　容
	・第5期中原区地域福祉計画における主要な取組についての検討　他
Ｒ２.２.１２	・第5期中原区地域福祉計画取組状況について ・第5期中原区地域福祉計画における主要な取組についての検討　他

⑯地域生活支援ＳＯＳかわさき事業　中原区連携ネットワーク会議　区担当者会議

中原区内の各法人・施設が持つノウハウ、専門性や設備などを活用した「地域における公益的な取組」を横に繋ぐとともに、地域や生活課題の解決に向けて専門領域を超えた取組を行う会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
Ｒ１．８．８	・平成30年度事業報告及び決算報告について ・令和元年度予算について ・地域生活支援SOSかわさき事業の更なる事業展開に向けて ・意見交換

⑰地域包括ケアシステム推進会議

地域福祉を担う様々な分野の会員が連携を深め、情報を共有し、地域包括ケアシステムのさらなる主体的な取り組みを図ることを目的に行う会議に職員が出席しました。

開催日	内　容
Ｒ１.７.３１	・川崎市における地域包括ケアシステムに関する取組について　他
R1.11.28	・川崎市災害ボランティアセンターの設置運営について　他
Ｒ２.３.１３	**・新型コロナ対策により中止**

（２）会員への情報提供

会員向け情報紙「なかはらタイムズ」を毎月発行しました。

（３）区内福祉関係諸団体相互の交流と連携

①中原区社会福祉協議会　新春のつどい

開催日	会　場	内　容
Ｒ２．２．７	ホテル精養軒	中原区内の福祉関係者が一堂に会し、相互の交流と親睦を深める

５　助成事業

（１）高齢者ふれあい活動の支援

地区社協や福祉団体等への活動経費の一部助成を通じて、地域福祉活動や在宅福祉活動を育成支援しました。(※地区社協が実施する一人暮らし高齢者会食会は「６　地域福祉活動事業」に掲載)

①高齢者会食・配食ボランティアグループ活動の育成援助

グループ名	会　場	年間実施回　数	1回平均利用者数
中原老後を良くする会	中丸子老人いこいの家	42 回	24 名

②ミニデイサービス活動の育成援助

グループ名	会　場	年間実施回　数	1回平均利用者数
丸子玉川リハビリクラブ	中丸子老人いこいの家･下沼部公園･福祉パルなかはら他	52 回	18 名

③スキルアップ講座の実施

開催日	内　容	参加人数
Ｒ１．８．６	ミニ講話、調理実習、試食、質疑応答 講師　株式会社　明治	23 名

（２）会員団体に対する活動助成

第６種会員（障害者等当事者団体）並びに第７種会員（ボランティアグループ）の運営及び活動経費の一部助成を通じて、育成支援しました。

①活動助成

団体数	助成額	内　訳
18 団体	520,000 円	第６種会員　９団体　270,000 円 第７種会員　９団体　250,000 円

６　地域福祉活動事業

（１）地区社協一人暮らし高齢者会食会活動の支援

各地区社協が実施する一人暮らし等高齢者等を対象とした会食会活動の実施に協力支援しました。

地区社協名	会　場	年間回数	1回平均 参加者数
住吉地区社協	井田老人いこいの家	6 回	82 名
	西加瀬老人いこいの家	6 回	63 名
玉川地区社協	上平間第一町内会会館	8 回	36 名
丸子地区社協	丸子多摩川老人いこいの家	5 回	60 名
小杉地区社協	等々力老人いこいの家	6 回	45 名
	市ノ坪上町会館	6 回	34 名
	市ノ坪住宅集会所	6 回	36 名
	今井中学校他	6 回	28 名
大戸地区社協	新城･ごうじ老人いこいの家	11回	33 名

（２）子育て支援事業

区内の子育て家庭の支援と交流を図るため、各種講座等を開催しました。

①講座「～子育ち・親育ち～こころの子育て講座」の開催

子育て中の親を対象に、わが子を前に感じる悩みや不安に対して、ゆとりをもって子育てを楽しむヒントを学び、子どもと共に親として成長していくきっかけとなることを目的に開催しました。

・「～子育ち・親育ち～こころの子育て講座」

開催日	内　容	参加人数
R1.10.23 R1.11.27 R1.12.18	･1日目「一緒に考えよう！誰でも持っている子育てのイライラや不安」 ･2日目「子どもの主体性を活かす『子ども同士のトラブルへの仲介と仲裁』」 ･3日目「子育てでイライラした時の心の整理」	申込者数:43名 受講決定:15名 1日目:　11名 2日目:　12名 3日目:　12名

②子育て交流会「子育てグループ知りたいな～グループの紹介をします～」

※Ｒ２．２．２８　新型コロナ対策により中止

（３）図書・ビデオの収集と閲覧・貸出

学習や福祉啓発を推進するため、福祉・ボランティア関係図書資料、ビデオの閲覧、貸出を行いました。

種　別	所蔵数	年間貸出件数
図書	397　冊	0件
ビデオ	133　本	4件

（４）福祉教育に対する支援

学校での福祉授業への協力や、学校・企業・団体が行う福祉体験に伴う機材の貸出を行いました。

①学校での福祉授業への協力

学校別	対応校数	内　容
小学校	9校	・授業プログラム作成の協力 ・講師の紹介及び派遣、職員派遣 ・福祉体験等の受入れ先紹介
中学校	3校	
その他	7件	

②福祉用具の貸出

年間貸出回数	貸出内容
21 回	研修用車いす、高齢者疑似体験グッズ、アイマスク他

③チャレボラ２０１９

回	開催日	参加人数	内　容
1	R1.7.20	239 名	・オリエンテーション 『ボランティアってどんなこと？福祉とは？』 講師　社会学博士　牧岡英夫氏
2	R1.7.23	3 名	・『わいわいクラブ』で保育ボランティア体験
3	R1.8.1	3 名	・コーヒーをいれながら地域の居場所づくりを体験
4	R1.8.2	3 名	・障がい者施設で利用者さんと音楽を通して交流
5	R1.8.5	5 名	・特別養護老人ホームで高齢者の方々と交流
6	R1.8.7	6 名	・視覚障害の方との外出付き添いボランティア体験
7	R1.8.18	38 名	・まとめの会 講師　社会学博士　牧岡英夫氏

7　在宅福祉活動事業

（１）障害者（児）リフレッシュ事業

区内在住の障害者(児)及びその家族への生きがいや自立支援を目的に、コンサートに招待しました。

①障害者（児）リフレッシュ事業

開催日	内　容
R2.2.23	アルケミスト　コンサート 会場:国際交流センター　参加:81 名(申込 88 名)

②障害者（児）リフレッシュ事業等運営委員会

開催日	内　容
R1.9.4	・令和元年度障害者(児)リフレッシュ事業内容について　他
R1.10.23	・令和元年度障害者(児)リフレッシュ事業内容について　他
R2.1.28	・令和元年度障害者(児)リフレッシュ事業内容について　他
R2.3.27	・令和元年度障害者(児)リフレッシュ事業内容について　他

（３）車いす貸出事業

区内の高齢者･障害者の方で一時的に必要な方に対し車いすを短期間(最長２ヶ月)貸出しました。

稼動台数	件･台数	
37台 (内、子ども用2台)	利用件数	180件
	貸出台数	183台

（４）福祉用具リサイクル事業

不要になった福祉用具を「ゆずりたい方（福祉用具提供者)」と「ゆずってほしい方(福祉用具希望者)」の橋渡しをしました。

提供者数	希望者数	成立件数
19件	2件	2件

※福祉用具希望受付者以外の住民との成立件数を含む

（５）川崎市高齢者フリーパス交付業務受託事業

川崎市高齢者外出支援乗車事業対象者に、川崎市高齢者フリーパスの交付販売を行いました。

種　別	1,000 円	3,000 円	6,000 円	12,000 円	福祉パス	年間合計
交付枚数	100 枚	96 枚	44 枚	11 枚	196 枚	447 枚

８　共同募金配分金事業

（１）共同募金配分報告

一般募金(赤い羽根共同募金)	年末たすけあい募金
中原区社協配分金事業	中原区社協配分金事業
・機関紙等発行（社協なかはら年４回発行) ・ホームページ管理運営（保守管理経費) ・区･地区社協関係者研修（地域部会研修参加) ・地区社協育成費助成（各地区実績 15%交付) ・協賛事業（社明･区民総ぐるみスポーツ大会･区民マイペース大会への協賛) ・広報啓発物作製･掲出事業(資材作成経費) ・ボランティアセンター(ボラセン情報紙ポポラーレ年４回発行)	障害者(児)リフレッシュ事業（イベント開催経費) 活動助成配分事業（区社協 6.7 種会員への助成) 地区社協活動費　(地区社協への活動費交付) 見舞金事業(配分対象世帯 1 世帯 6,000 円配分)

（２）年末たすけあい運動見舞金配分事業

対象者	配分世帯数	配分総額
知的障害者世帯	100世帯	600，000円
身体障害者世帯	338世帯	2，028，000円
ひとり親世帯	43世帯	258，000円
災害遺児等福祉手当受給世帯	1世帯	6，000円
要介護高齢者世帯	64世帯	384，000円
精神障害者世帯	80世帯	480，000円
合　計	626世帯	3，756，000円

９　ボランティア活動振興事業

（１）なかはらボランティアセンターの運営

①なかはらボランティアセンター運営委員会

開催日	内　容
R1.8.30	・正副委員長の選任について ・平成30年度事業報告について ・令和元年度なかはらボランティアセンター運営委員会の年間計画について
R1.11.29	・なかはらボランティアセンター担当部会の進捗状況報告及び下半期の計画について ・なかはらボランティアセンター相談員制度について
R2. 2.28	・なかはらボランティアセンター担当部会の進捗状況報告及び下半期の計画について ・令和２年度事業計画について

担当制（充実強化を図るため、各運営委員の知識や経験及び所属団体の特性をいかした担当制を導入しています。）

担当部門	内　容
①運営委員会	・運営委員会の開催及び研修の企画
②相談窓口・広報	・相談窓口開設の運営、ボランティアグループ支援 ・ボランティア情報紙「ポポラーレ」の編集、発行 ・区内イベント出展
③講　座・研　修	・一般区民を対象としたボランティア講座、研修等の企画

②相談窓口

・相談窓口は月曜日～金曜日の８時３０分から１７時まで開設

・ボランティア相談員による相談開設日は、火曜日、木曜日、第２・４週の土曜日の午後１時３０分から４時まで(なかはら福祉健康まつり時に臨時相談窓口開設)

・相談員の定例会は偶数月第２週の土曜日に実施

※令和２年３月３１日をもってボランティア相談員による相談は廃止し、職員による相談窓口は継続して行う

③広　報

ア　ボランティア情報紙「ポポラーレ」の発行と、関係機関への周知・発送

発行日	部　数	内　容
R1.4.15	1,400 部	・なかはらボランティアセンターのご案内 ・カフェボランティア養成講座開催報告 ・福祉活動助成のお知らせ ・ボラ情ひろば(ボランティア情報)
R1.7.15	1,400 部	・知っていますか？ヘルプマーク ・ボランティアしてるあの人に聞いてみました！ ・ボラ情ひろば
R1.10.15	1,400 部	・チャレボラ2019報告 ・ボラ情ひろば
R2.1.15	1,400 部	・なかはら福祉健康まつりに参加しました！ ・車いすボランティア養成講座開催報告 ・ボラ情ひろば

イ　広報活動として、ボランティアセンター事業をＰＲ

開催日	内　容
R1.11.17	なかはら福祉健康まつりに出展参加し、パネルPRと広報グッズ(ふせん・エコバッグ)を作成し配布

（２）ボランティア養成講座および企画の開催

①車いすボランティア養成講座

開催日	参加人数	内容
R1.11.14	５名	・車いす介助・体験 ・県立中原養護学校見学 会場　県立中原養護学校 講師　県立中原養護学校　教諭

②カフェボランティア養成講座

開催日	参加人数	内容
Ｒ２．２．２	12名	・ドリップ式での美味しいコーヒーの淹れ方講習 会場　自家焙煎珈琲　華かんざし 講師　自家焙煎珈琲　華かんざし店長　星野伸一郎氏
Ｒ2.3.10	―	・美味しい紅茶の淹れ方　※新型コロナ対策により中止

③ボランティア基礎講座　※新型コロナ対策により中止

開催日	参加人数	内容
R2.3.14	―	・ボランティア基礎講座 「ボランティアとは？」 「ボランティア活動報告」

（３）福祉相談・情報の提供

電話または来所による相談に応じ、必要な情報提供等を行いました。

①福祉・ボランティア相談

年間相談件数	※ボランティアをしたい	※ボランティアして欲しい	その他の福祉相談
67件	19件	35件	13件

※相談窓口開設日の相談含む。

（４）ボランティアセンター登録団体・個人の登録情報更新

ボランティアセンターに登録している６２団体・個人に対し登録情報の確認と更新を行いました。

①ボランティアセンター登録情報更新件数　団体・個人

ボランティアセンター登録内容	登録件数
ボランティア募集	21件
団体活動メンバー募集	9件
ボランティア活動希望（ボランティアをしたい人）	33件

１０　福祉パルなかはら受託経営事業

（１）福祉パルなかはらの管理運営

「福祉パルなかはら」の管理運営を受託し、研修室及びボランティアコーナーの貸室業務等を通じて、地域福祉・ボランティアの拠点施設として運営しました。

①研修室利用件数

	開室件数 (　)夜間	利用件数	利用者数	利用内容別件数			
				V活動※	会　議	研　修	その他
合　計	722(98)	389(47)	8832	120	135	82	52

	時間別件数			曜日別件数		
	午　前	午　後	夜　間	平　日	土　曜	日　曜
利用件数	165	177	47	324	55	10
開室件数	312	312	98	578	100	44
利用率(%)	52.9%	56.7%	48.0%	56.1%	55.0%	22.7%

※ボランティア活動をＶ活動と略しています。

②団体別利用件数

団　体	ボランティア	民生委員児童委員	福祉団体	福祉施設
件数	129	24	148	6
利用率(%)	33.2%	6.2%	38.1%	1.5%
団　体	社　協	行　政	その他	合　計
件数	40	1	41	389
利用率(%)	10.3%	0.2%	10.5%	100%

③ボランティアコーナー利用状況

	開室日数 (　)夜間	利用件数			利用者数		
		個　人	団　体	計	個　人	団　体	計
合　計	722(98)	0	143	143	0	851	851

	開室日数 (　)夜間	時間別利用件数及び利用者数					
		午　前		午　後		夜　間	
		件　数	利用者	件　数	利用者	件　数	利用者
合　計	722(98)	82	478	47	277	14	96

１１　老人いこいの家受託経営事業

（１）老人いこいの家ミニデイサービス事業

川崎市からの委託により、井田老人いこいの家で実施しました。

	回　数	参加人数
井　田	11 回	230 名

（２）老人いこいの家夜間・休日等施設開放事業

川崎市からの委託により、丸子多摩川老人いこいの家で実施しました。

	団体数	利用回数	利用人数
丸子多摩川	16 団体	70 回	1,284 名

１２　老人いこいの家指定管理事業

（１）老人いこいの家の管理運営

指定管理者として、区内７か所の老人いこいの家の管理運営を各老人いこいの家運営委員会と協力し行いました。また、令和元年度から川崎市社会福祉協議会との５年間の指定管理者となり、全市一体となる管理運営に取り組みました。

事業実績は別紙のとおりです。（２３～２４ページ　老人いこいの家統計資料）

１３　貸付事業

（１）生活福祉資金の貸付事業

生活福祉資金貸付業務の一部を受託し、専任相談員１名を配置して相談並びに申請受付業務を行いました。制度や状況が目まぐるしく変わる中、神奈川県社会福祉協議会に確認を取りながら柔軟かつ迅速な対応に努めました。

①生活福祉資金貸付事業実績

資金種類及び内訳	相談件数	貸付決定件数
総合支援資金	99件	0件
福祉資金	316件	1件
教育支援資金	574件	0件
緊急小口資金	653件	1件
不動産担保型生活資金	229件	1件
合　計	1，871件	3件

②生活福祉資金貸付調査委員会

開催日	内　容
R1.8.28	・平成30年度生活福祉資金貸付事業報告について ・生活福祉資金貸付事業の実施状況について　他

１４　金品援護事業

（１）ボランティア銀行なかはらの運営

令和元年度は計１２件（寄附金９件・寄附物品３件）の寄附があり、寄附物品は本会等で活用し、寄附金は、配分要領に基づき運営委員会で検討し、地区社会福祉協議会活動事業、福祉団体等へ「活動助成」として配分しました。

①寄附金（ただし、寄附物品で決算上金銭換算したもの、預金利子は除く）

	寄附件数	金　額
寄附金総額	12件	336，515円

②配　分

	配分件数	金　額
地区社協及び区・地区民児協活動事業助成	16件	2，560，019円
福祉活動助成	24件	681，000円

③ボランティア銀行なかはら運営委員会

開催日	内　容
R1.7.17	・寄託金品の報告について ・福祉活動助成審査（会員外）について ・福祉活動助成審査（6・7種会員）について ・地区社協及び区・地区民児協活動事業助成について
R２.２.５	・地区社協及び区・地区民児協活動事業助成審査・プレゼンテーション

１５　中原区あんしんセンター事業（日常生活自立支援事業）

（１）日常生活自立支援事業

「日常生活自立支援事業（中原区あんしんセンターの設置・運営）」については、福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービス及び書類等預かりサービスを実施しました。事業実績は別紙のとおりです。（２５ページ　あんしんセンター統計資料）

１６　老人福祉センター事業

（１）中原老人福祉センターの運営

平成２１年度から指定管理を受けた中原老人福祉センターは、川崎市内在住の６０歳以上を対象に文化・教養の向上、健康保持増進及びレクリエーションを目的に各種事業を実施しました。

項目	利用者数	前年度実績	前年度比
新規登録者数	128 名	130 名	－2 名
個人利用者数	24,168 名	25,893 名	－1,725 名
団体利用者数※	3,635 名	4,946 名	－1,311 名
入浴者数	9,282 名	9,606 名	－324 名
健康相談（医師）数	200 名	221 名	－21 名
健康相談（看護師）数	948 名	1,583 名	－635 名
生活相談数	76 名	77 名	－1 名

※ 団体利用者数は再掲（生きがいと創造の事業、クラブ、同好会、OB 会）

区別来館者数

区	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	市外	合計
合計	119 名	311 名	13,767 名	9,151 名	804 名	19 名	0 名	0 名	24,168 名
比率※	0.5%	1.3%	57.0%	37.9%	3.3%	0.1%	0%	0%	100%

1 日平均来館者数　83 名（年間会館日数　291 日）

（２）「生きがいと創造事業」の教室

鎌倉彫		手芸		盆栽		合計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
23	242	24	333	23	304	70	879

（３）クラブ

卓球クラブ		華道クラブ		体操クラブ		俳句クラブ	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
22	237	22	151	22	313	14	51
新園芸クラブ		書道クラブ		民謡クラブ		舞踊クラブ	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
22	144	23	123	23	231	22	71

太極拳クラブ		社交ダンスクラブ		絵手紙クラブ		合計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
24	211	22	315	24	149	240	1,996

（４）同好会

カラオケ同好会		ウッドクラフト同好会		健康マージャン同好会		フラダンス同好会	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
19	162	21	94	22	424	21	53

童謡同好会		合計	
回数	人数	回数	人数
3	27	86	760

（５）「趣味・健康の教室」

（前期）

囲碁入門		楽しく歌いましょう		ゆらゆら体操		ズンバ	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
10	115	10	385	10	183	10	122

健康ヨガ		押し花	
回数	人数	回数	人数
10	210	10	79

（後期）

ヒップホップ		フラワーアレンジメント		デコパージュ		ボクシングエアロ	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
10	128	8	63	10	73	10	115

デジカメ		健身気功	
回数	人数	回数	人数
10	89	9	225

合計	
回数	人数
117	1,787

（６）機能回復訓練事業

（前期）

らくらく健康体操		いきいき元気体操		シニアのための身につく筋トレ	
回数	人数	回数	人数	回数	人数
12	281	12	313	10	158

（後期）

らくらく健康体操		いきいき元気体操		シニアのための身につく筋トレ	
回数	人数	回数	人数	回数	人数
12	286	12	319	10	151

合計	
回数	人数
68	1,508

（７）健康保持増進事業

（前期）

元気になる料理セミナー		いきいき男性の料理セミナー	
回数	人数	回数	人数
5	49	5	44

（後期）

元気になる料理セミナー		いきいき男性の料理セミナー		合計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数
5	43	5	40	20	176

（８）行事・イベント関係

① いきいきパターゴルフ大会

・実施日：5 月 22 日（水）　参加者：23 名

11 月 1 日（金）　参加者：22 名

② いきいき輪投げ大会

・実施日：6 月 14 日（金）　参加者：36 名

11 月 28 日（木）　参加者：36 名

③ 敬老週間　センター文化祭

・実施日：9 月 27 日（金）、28 日（土）　参加者：426 名

・内容：うたと踊りの発表会、作品展示・販売、体験コーナー、飲食販売等

④ 健康フェア

・実施日：11 月 15 日（金）　参加者：35 名

・内 容：講演「正しい筋力づくり」　講師　大原はじめ氏（プロレスラー）

⑤ 健康講座

・実施日：12 月 11 日（水）　参加者：25 名

・内容：講演「口から食べる楽しみを最後まで感じられるために知っておきたいこと」

・講師：作田雅子氏(公認スポーツ栄養士)

⑥ 節分祭

・実施日：2 月 3 日（月）　参加者：59 名

・内容：利用者の年男・年女による豆まき

ⅱ　朗読：読み聞かせの会

ⅲ　演奏：G-ji BanBan!

⑦　第 23 回なかはら福祉健康まつり

・実施日：11 月 17 日（日）

・内容：手芸・盆栽教室による作品展示・販売・PR と中原老人福祉センターの PR を行った。

⑧ 地域交流の事業

Ⅰ　中央療育センターと野菜作り交流

・実施日：5 月～2 月（22 回）

・参加者：397 名（センター利用者 52 名、園児 188 名、保育士と保護者 157 名）

・内容：中央療育センターの園児と保育士が週に 1 回程度の来所し、鯉の餌やり、花や野菜の世話や作物の収穫などを通じ、当センター利用者との交流を行った。

Ⅱ　中原養護学校と花壇作り

・実施日：6 月～2 月（金曜日・11 回）

・参加者：253 名（センター利用者 28 名、生徒 165 名、教員 60 名）

・内容：中原養護学校の生徒と教諭が来所し、花壇作り、センターの美化活動を通じてセンター利用者との交流を行った。

Ⅲ　中原養護学校とボッチャ交流会

・実施日：9 月～2 月(5 回)

・参加者：105 名

・ボッチャを通じて、中原養護学校生徒と交流会を開催した。

Ⅳ　区内作業所活動紹介・自主製品販売

・実施日：4 月～3 月(22 回)

・参加団体：ブレーメンコーヒー、オアシス井田

Ⅴ　ひとみ座　乙女文楽

・実施日：11 月 9 日(土) 参加者：50 名

・センター利用者及び近隣住民の交流を目的に、人形劇団ひとみ座からの提案を受けて実施した。

⑨ パソコン個人レッスン

・実施日：4 月～3 月 毎月第 1・3 水曜日（24 回）　参加者：102 名

⑩ Coco de 茶論

・実施日：4 月～3 月（回数：4 回）　参加者：61 名

・内容：各人の貴重な人生経験や知識を披露する場を提供すると共に、話を聞くことで別世界を知り、生活や心のゆとりに役立てた。

⑪ 健康保持増進事業「実験！体験！味のおためし倶楽部」

・実施日：4 月～3 月（10 回）　参加者：104 名

・内容：食に関する様々な実験・体験をしながら、参加者同士のコミュニケーションを図りつつ、食べることを通じて、食生活に楽しみを見出した。

⑫ 図書室振興事業「アロマテラピーの会」

・実施日：4 月～3 月（毎月第 3 水曜日・12 回）　参加者：50 名

・健康づくりに関する講話とアロマオイルを使ってワークショップを行った。

⑬ 認知症予防事業「脳トレック」

・実施日：4 月～3 月（11 回）　参加者：177 名

・内容：季節に合わせた談話、手話歌や文字や図形を使ったクイズ等を行った。

⑭ まち歩きの会

・実施日：4 月～3 月（3 回）参加者：51 名

・内容：名所を巡り、参加者の教養を高めるとともに、徒歩による健康づくりや利用者間の交流を深めた。

⑮ 土曜日活性化事業

Ⅰ　みんなの体操広場　参加者：574 名

・実施日：4 月～3 月（48 回）

・内容：ラジオ体操、筋トレ、ガンバルーンを使った健康体操等によって、体を動かす機会を提供した。

Ⅱ　センタークラブ活動場所（貸室）使用実施状況

・実施日：4 月～3 月　土曜日午後（月 2 回まで）

・内容：土曜日の活用を目的に、クラブ等の活動日以外の練習場所として空室を貸出した。

・貸出回数：16 回

⑯ 井田病院出前講座

・実施日 9 月 6 日(金)　　参加者：44 名

・内容：講演会「ちょっと恥ずかしいけれど院長先生に聞いてみよう」

・講師：中島洋介氏（井田病院院長）

⑰ クリスマス会
・実施日 12 月 23 日(月)　参加者：44 名
・内容：ヒップホップ講座発表会、ビンゴゲームを行った。

１７　その他の事業

（１）協力事業

①共同募金運動

神奈川県共同募金会川崎市中原区支会事務局として、１０月の一般募金（赤い羽根募金）及び１２月の年末たすけあい募金運動の推進に協力

募金種別	目標額	実績額	達成率
一般募金 （赤い羽根共同募金）	19,370,000 円	16,934,952 円	87.4%
年末たすけあい募金	12,110,000 円	10,682,718 円	88.2%
合　計	31,480,000 円	27,617,670 円	87.7%

②中原区民生委員児童委員協議会活動

中原区民生委員児童委員協議会事務局として、会員（区内の民生委員児童委員、主任児童委員）相互の連絡調整及び各種会議や事業活動の推進に協力

※２２～２５ページ　　老人いこいの家統計資料
※２６ページ　　あんしんセンター統計資料

令和元年度中原区日常生活自立支援事業実施状況

１　相談件数

	電　話	来　所	訪　問	その他	合　計
初回相談（実人数）	47	11	1	0	59
継続相談（延件数）	1,044	151	442	0	1,637
合　計	1,091	162	443	0	1,696

２　書類等預かりサービス利用状況

	申込件数	契約件数	終了件数	令和２年3月末 現在利用者数
31 年度	2(0)	1(0)	0	1(0)

（　　）は生活保護受給者数

３　利用援助・日常的金銭管理サービス利用状況

	申込件数	契約件数	終了件数	令和２年3月末 現在利用者数
31 年度	22(19)	18(16)	11(8)	60(47)

（　　）は生活保護受給者数

４　サービス利用者内訳

（令和２年３月末現在）

	高齢者	知的障害者	精神障害者	身体障害者	その他	合　計
書類等預かり サービス	0	1(0)	0	0	0	1(0)
金銭管理 サービス	26(22)	13(8)	17(15)	4(2)	0	60(47)

（　　）は生活保護受給者数

令和元年度事業報告は、社会福祉法施行規則第２条の２５に規定する事業報告書の附属明細書に記載する事項（事業報告の内容を補足する重要な事項）は全て本事業報告書に記載をしているため作成しない。